



redefining / standards

Press Release

2011年6月24日
アクサ生命保険株式会社



redefining / medical coverage

医療保障を再定義

アクサ生命、医療保障分野のソリューションを拡充

**ガン治療の経済的負担をサポートする『アクサの「治療保障」のがん保険』を7月1日より販売開始
最適な治療の選択をサポートする「アクサのメディカルアシスタンスサービス」を導入**

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼CEO:ジャン=ルイ・ローラン・ジョシ、以下「アクサ生命」)は、2011年7月1日より『アクサの「治療保障」のがん保険』(正式名称:ガン治療保険(無解約払いもどし金型))の販売を開始するとともに、「アクサのメディカルアシスタンスサービス」をスタートします。

今回の新商品・サービスは、医療をとりまく環境の変化と課題に対応して医療保障を再定義し、ガン治療の保障を主眼とした新商品と、付加価値の高いメディカルアシスタンスサービスを導入することによって、お客さまに新たな価値を提供することを目的としたものです。

■ 開発の背景

医療技術の進歩にともない、ガンによる入院日数は短期化しています(1996年平均46.0日、2008年平均23.9日)^{*1}。また、ガン治療においては「手術」だけでなくさまざまな治療方法が広く普及し、それに伴って入院治療から通院治療にシフトする傾向が鮮明となっています(通院による化学療法の実施件数は、2002年から2009年の7年で約20倍)^{*2}。こうした現状を受けて、アクサ生命は従来の入院日額給付型の保障では対象とならなかった**通院による治療に着目し、『アクサの「治療保障」のがん保険』を開発しました。**

^{*1} 厚生労働省「患者調査」

^{*2} 厚生労働省「社会医療診療行為別調査(2002年-2009年)」

■ ガン治療の経済的負担をサポート

この商品は、**ガン治療に関する多様な給付を取り揃えた新しいタイプの保険**です。入院給付を特約とすることで、合理的な保険料でガン治療に備えることができます。

商品の特徴は以下のとおりです。

- ―入院、通院を問わず、「手術」、「放射線治療」、「化学療法(抗がん剤治療)」を対象に、それぞれの治療ごとに給付金をお支払いし、特定のガンの手術には保障を上乗せします。
- ―「緩和ケア(緩和療養)」や上皮内新生物の治療(特約)など、ガン治療にかかわる費用を幅広く保障します。
- ―従来のガン保険は、通常一定期間の免責期間が設けられていましたが、この保険はすべての保障がご契約時(責任開始期)からすぐに始まります。

入院でも通院でもガンによる治療をカバー



■ 最適な治療の選択をサポート

新商品の販売開始にあわせて、「アクサのメディカルアシスタンスサービス」をスタートします。これは、お客さま(被保険者)に病気の種類や病状に適した治療法、専門医および病院の情報を提供し、**最適な治療の選択をサポートするためのサービス**で、主な内容は次の2点です。

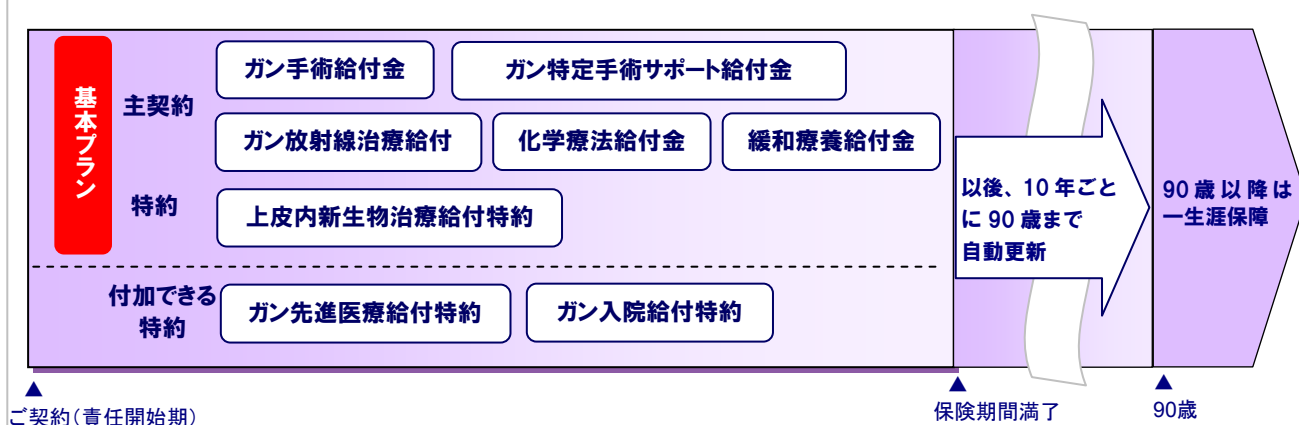


- ー「メディカルコンサルテーションサービス」では、日本を代表する医師が、現在の診断に対する見解や、治療方針・方法についてセカンドオピニオンを提供します。必要と判断した場合には病状、病名にあわせて優秀な専門医への紹介状を発行します。
- ー「24時間電話健康相談サービス」では、医師、保健師、看護師など経験豊かな相談スタッフが24時間365日体制で、健康、医療、介護、育児、メンタルヘルスなどの相談にきめ細やかなアドバイスを提供します。

なお、このサービスは、7月1日付で、主力医療商品である『アクサの「一生保障」の医療保険』シリーズ、「新安心基準」、『アクサの「収入保障」のがん保険』の既契約および新契約に、無料で自動的に付帯されます。保険商品と同サービスを組み合わせることで、健康と安心をトータルにサポートします。

アクサ生命保険の代表執行役社長兼 CEO、ジャン＝ルイ・ローラン・ジョシは、新商品の販売開始にあたり、次のようにコメントしています。「医療やガンの治療を取りまく環境が急速に進歩を遂げる中、変化するお客さまのニーズにお応えし、医療保障分野におけるソリューションを拡充するための戦略的な取り組みの一環として、今回新たな商品・サービスを導入する。経済的な備えに加えて、付加価値の高いサービスやアドバイスを導入することで、お客さまに確かな安心をご提供していく。」さらにローラン・ジョシは次のように述べています。「アクサ生命は今後も、医療保障分野で培った経験やノウハウを活用して、最先端のサービスと革新的かつお客さまにとって最適な商品をご提供していく。そして、お客さまの信頼を獲得し、選ばれる企業となることを目指していく。」

『アクサの「治療保障」のがん保険』商品概要



<取扱基準>

- ・ 取扱保険年齢 : 5～75 歳
- ・ 保険期間 : 10 年

アクサ生命について

アクサ生命はAXAのメンバーカンパニーとして1994年に設立されました。AXAが世界で培ってきた知識と経験を活かし、多様なお客さまのニーズにお応えするため、死亡保障や医療・ガン保障、年金、資産形成など、幅広い商品を多様な販売チャネルを通じてお届けしています。

AXAについて

AXA はフィナンシャル・プロテクション分野で世界をリードするグローバル企業です。ヨーロッパ、北米、アジア太平洋地域を中心に、世界各国で事業を展開し、パリ証券取引所に株式を上場しています。詳細は www.axa.com をご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話: 03-6737-7140 FAX: 03-6737-5964

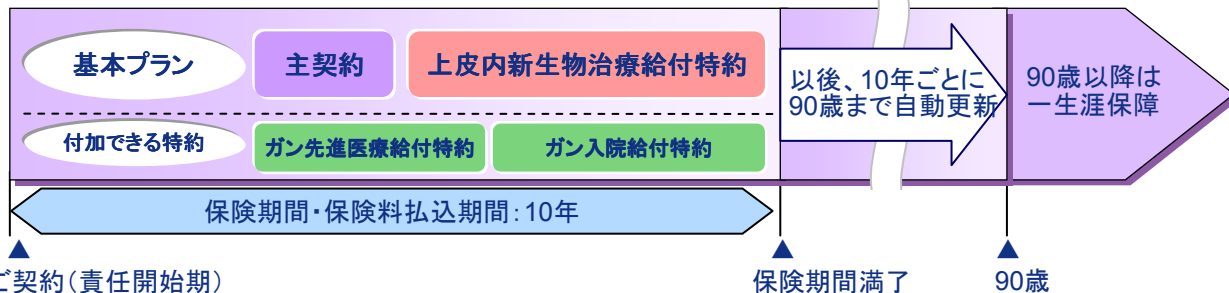
<http://www.axa.co.jp/life>

添付資料

アクサの 治療保障 の がん保険

保険期間と保険料払込期間

契約年齢:5歳～75歳、保険期間・保険料払込期間:10年



ご契約 (責任開始期)

保険期間満了

90歳

※自動更新によりご契約を継続できます。健康状態にかかわらず、ご契約を更新することができます。

基本プランの保障内容

保険期間・保険料払込期間:10年、
主契約 (基本給付金額:10万円)、上皮内新生物治療給付特約 (特約基本給付金額:10万円) の場合

入院しなくても保障

基本 プラン	主 契 約	ガン手術給付金	ガンの治療を直接の目的とした所定の手術を受けられたとき	基本給付金額×2	お支払回数 無制限	1回につき 20万円
		ガン特定手術サポート給付金	ガン手術給付金が支払われる手術のうち、以下の手術を受けられたとき 食道、胃、小腸、結腸、直腸、肛門の切除術および全摘出術	基本給付金額×2	お支払回数 無制限	1回につき 20万円
		ガン放射線治療給付金	ガンの治療を直接の目的とした所定の放射線治療を受けられたとき	基本給付金額×2 (60日に1回限度)	60日に1回を限度としてお支払回数 無制限	1回につき 20万円
		化学療法給付金	ガンの治療を直接の目的とした入院または通院により所定の化学療法 (抗がん剤治療) を受けられたとき	基本給付金額 (月1回、通算60ヶ月限度)	月1回、通算 600万円 限度	1回につき 10万円
		緩和療養給付金	ガンによる疼痛などの各種症状の緩和を目的とした入院または通院 ^(※1) により所定の緩和療養を受けられたとき	基本給付金額 (月1回、通算12ヶ月限度)	月1回、通算 120万円 限度	1回につき 10万円
特 約	上 皮 内 新 生 物 治 療 給 付 特 約 ^(※2)	上皮内新生物手術給付金	上皮内新生物の治療を直接の目的とした所定の手術を受けられたとき	特約基本給付金額×2	お支払回数 無制限	1回につき 20万円
		上皮内新生物放射線治療給付金	上皮内新生物の治療を直接の目的とした所定の放射線治療を受けられたとき	特約基本給付金額×2 (60日に1回限度)	60日に1回を限度としてお支払回数 無制限	1回につき 20万円

※1 通院は、健康保険が適用される所定の医療用麻薬の投与を受けられた場合に限りです。

※2 上皮内新生物治療給付特約は、あらかじめ主契約に付加されます。

基本プランの保険料例

基本プランの保険料例 (口座振替月払)		
年齢	男性	女性
20歳	1,100円	1,180円
30歳	1,180円	1,530円
40歳	1,770円	2,730円

※基本プランには上皮内新生物治療給付特約が含まれます

『アクサの「治療保障」のがん保険』は、アクサのメディカルアシスタンスサービスの対象商品です



メディカルコンサルテーション



24時間電話健康相談サービス

その他の本サービス対象商品

終身医療保険 (09)、無解約払いもどし金型終身医療保険 (09)、
入院保障保険 (終身型 09)、限定告知型終身医療保険、
ガン収入保障保険 (無解約払いもどし金型)

もしも病気になってしまった場合、ご自身に本当に必要な医療に関する情報を、インターネットや書籍などの膨大な情報の中からすぐに調べることは困難です。

アクサのメディカルアシスタンスサービスは、病名や症状に適した治療法、専門医および病院の情報を提供し、最適な治療を選択することをお手伝いします。また、経験豊かな相談スタッフが電話による健康相談にお応えします。